

2023年8月13日  
8月第二主日礼拝式



# 75 ただ一つの願い

ただひとつ わたしの願い求めは  
主の家に住まうこと いのちのかぎり

うるわしき主を 仰(あお)ぎ見て  
主の宮(みや)に住み 主を想う  
うるわしき主を 仰(あお)ぎ見て  
主の宮(みや)に住み 主を想う

44 目を上げて主の御顔を

目を上げて

主の御顔を見るとき

この世のものはうすれ

主の栄光輝く

新聖歌7番 「主のみいつと」

- 1 主のみいつと みさかえとを 声のかぎり たたえて  
全き(またき)愛と ひくき心 みざにそなえ ひれふす
- 2 委ねまつる わが重荷を 主はかわりて 負いたもう  
悩みおおき よの旅路も 主のいませば 安けし
- 3 喜びもて み前に出(い)でん 貧しき身の ささぐる  
愛とまこと 主はよみして みくら近く 召したもう
- 4 やみを変えて 光となす なぐさめぬし とうとし  
望みはわき 恐れは消え  
みたみの幸(さち) つきせじ

アーメン

# 使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、

ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、

十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、

三日目に死人のうちよりよみがえり、

天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。

かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。

われは聖霊を信ず。

聖なる公同の教会、聖徒の交わり、

罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、

永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌247番 「 神の賜う安けさは 」

1 神の賜(たも)う安けさは 川のごとく流れ来て  
この心をうち浸(ひた)し 世にあること忘れしむ

\* 主の手にある魂(たましい)を ゆり動かすものあらじ

2 来(き)なば来たれ試みよ 襲いかかれ悪しき者  
主に隠れし魂(たましい)の などて揺らぐことやある

\* (くりかえし)

3 主は真実(まこと)にましませば み約束にたがいなし  
主の恵みのふるまいに わが心は満ち足りぬ

\* (くりかえし)

アーメン

# 主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの

おお みかみに

ときわに たえせず

みさかえあれ

みさかえあれ

アーメン